

4．トラブルとその対応事例

4－1．発生が想定される軽微なトラブル事例

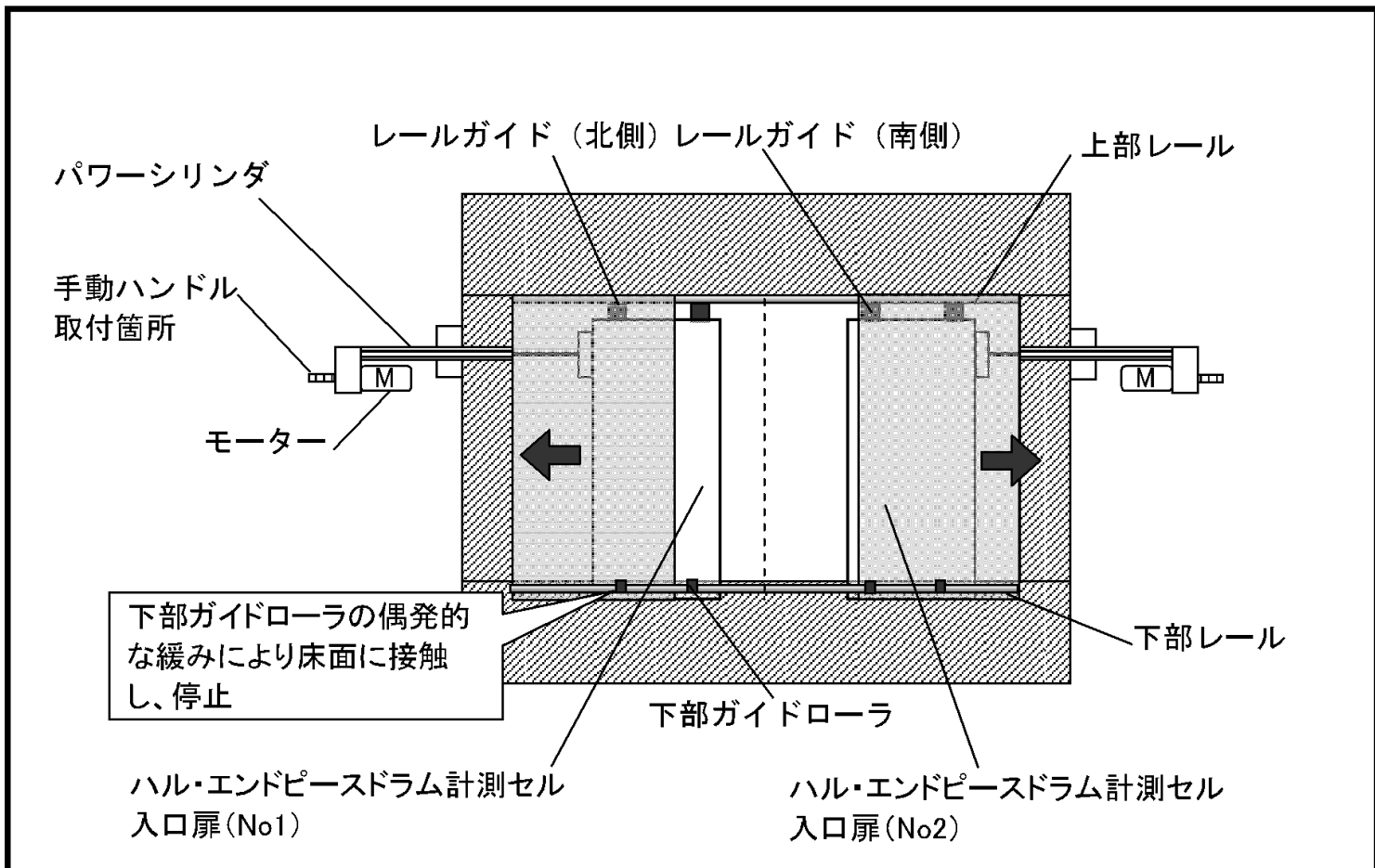
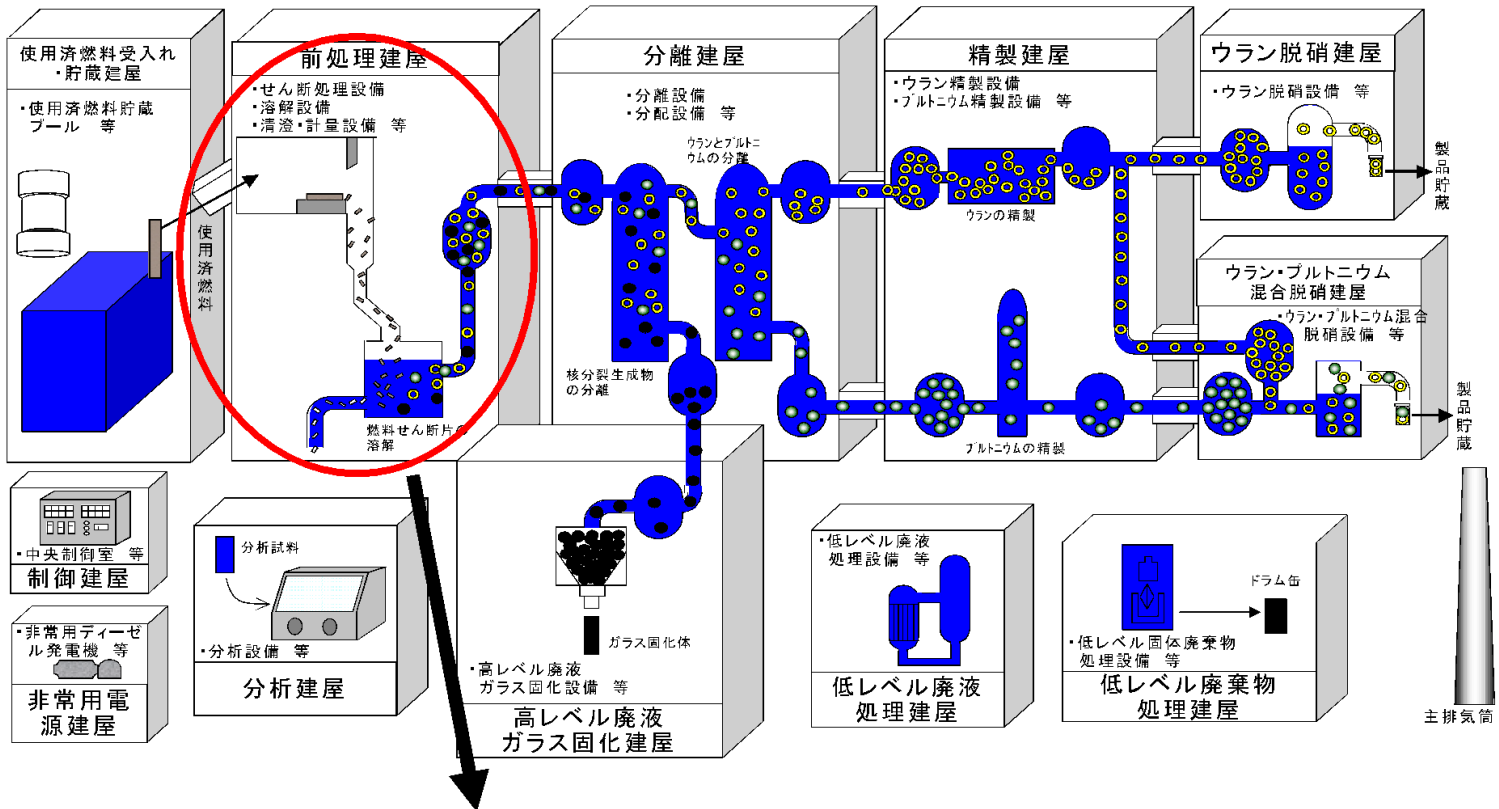
事象分類別（C．機器動作不良）

3-64. ハル・エンドピースドラム計測セル扉の動作不良

事象の概要																	
(1)発生場所：機器	前処理建屋：ハル・エンドピースドラム計測セル扉																
(2)設備の概要	ハル・エンドピースドラム計測セル（ハル・エンドピースに付着した残留核分裂性物質の量を計測するセル） 入口のしゃへい扉。																
(3)発生の状況	ハル・エンドピースドラム交換作業中																
(4)概要	ハル・エンドピースドラム計測セル扉の開閉操作中に、扉の下部に設置している下部ガイドローラが緩み床面に接触し停止。																
(5)原因	運転を継続する中で偶発的に発生するガイドローラの緩み。																
事象による影響																	
(1)工場外への影響	工場外への影響は生じない。 放射性物質を除去するフィルタ等を有する前処理建屋の建屋換気設備が稼働している建屋での事象およびそれに伴う復旧作業であり、放射性物質の放出等の工場外への影響は生じない。なお、本事象は放射性物質の漏えいを伴うものではない。																
(2)安全性への影響	安全上の問題は生じない。 ハル・エンドピースドラム計測セル扉の動作不良に伴い、ハル・エンドピースドラムの測定が終了出来ないことから、次工程へ進むための条件が成立しないため、工程は停止する。それに伴い、せん断機および溶解槽等も停止するためこれ以上事象の進展はなく、安全上の問題は生じない。																
(3)作業員への影響	作業員への影響は生じない。 ハル・エンドピースドラム計測セル扉の保修作業は、定められた放射線管理計画書に従って作業を進めることにより、放射線による作業員への影響は生じない。																
(4)他工程への影響	上流、下流の工程の運転に影響が生じる。 ハル・エンドピースドラム計測装置の停止に伴い、ハル・エンドピースドラム充てん工程が停止する。ハル・エンドピースドラム充てん工程停止に伴い、せん断処理設備以降の運転に影響が生じる。さらに、下流の分離建屋以降の工程は、前処理建屋下流にある一時的な貯留槽(計量後中間貯槽)の残留液で運転継続の可否を判断する。																
対応の概要	1.保修作業手順に従って、扉のガイドローラを復旧する。 2.保修完了後、定められた操作手順に従って運転を再開する。 3.動作確認を実施し、																
公表区分	翌平日に公表（ホームページへ掲載）																
連絡区分*	<table><tr><th colspan="3">トラブル情報</th><th colspan="3">運転情報</th></tr><tr><td>A 情報</td><td>B 情報</td><td>C 情報</td><td>ごく軽度な機器故障</td><td>清掃・調整等で復旧可能な機器停止等</td><td>不適合等</td></tr></table>					トラブル情報			運転情報			A 情報	B 情報	C 情報	ごく軽度な機器故障	清掃・調整等で復旧可能な機器停止等	不適合等
トラブル情報			運転情報														
A 情報	B 情報	C 情報	ごく軽度な機器故障	清掃・調整等で復旧可能な機器停止等	不適合等												

*：『A情報』：安全協定報告事象等、または、それに準ずる事象、『B情報』：事象の進展または状況の変化によっては、安全協定報告対象になるおそれのある事象等、『C情報』：A、B情報に該当しない軽度な不具合、汚染等、特に連絡を要する事象

事象概要



復旧方法

定められた操作手順に従い復旧操作をして復旧

トラブル等に伴う設備への影響範囲

影響の範囲の設備を停止して復旧

